

付着
対策

安全

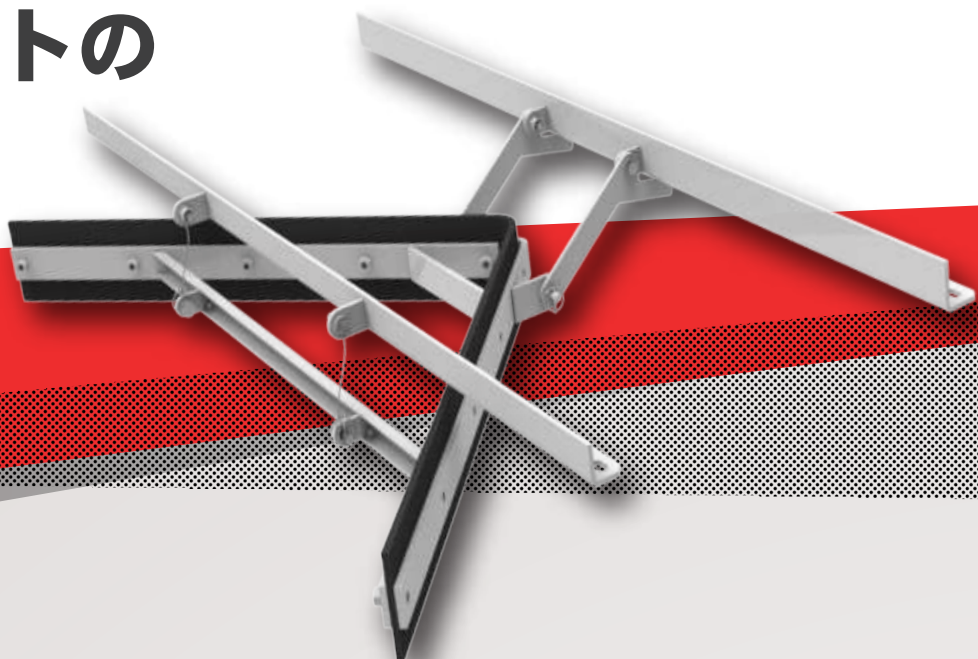
蛇行
対策



製品の動画は
コチラから！

ゴムの交換も簡単！

ワイヤーによるストッパー式 本体部とベルトの 接触を防止

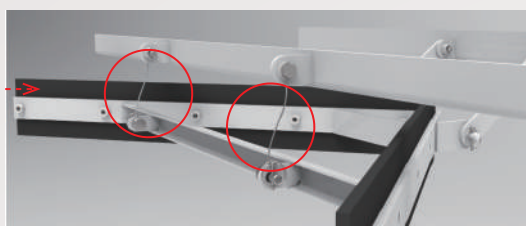
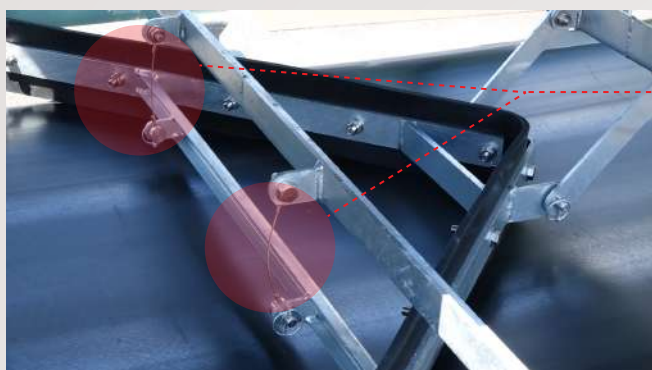


ここが進化！



ゴムが摩耗してもワイヤーが張り、本体部が接触しない！

従来品はスクレパーゴムが摩耗すると、本体部（金属部分）が下がってベルトと接触してしまい、ベルトの損傷や火災の要因の1つとなっていました。本製品は、スクレパーゴムが摩耗すると、ワイヤーが張り、本体部とベルトの接触を防止する構造になっています。そのためスクレパーゴムが摩耗してからしばらく放置していても、本体部と接触する心配はありません。



メンテナンスが困難な場合も安心

現場のメンテナンス人員不足等でタイムリーな交換が難しい場合でも、コンベヤ設備を守る安心の機構です。



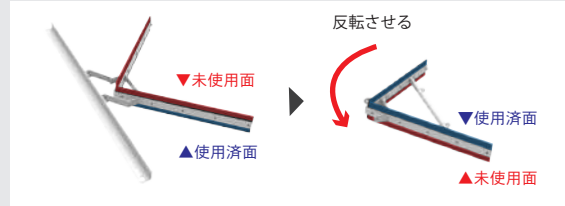
Vスクレパーとは

Vスクレパーは、テールプーリ手前のリターン側ベルト上面に設置する内面クリーナーです。設置することで、搬送物や異物の噛み込みによるプーリやベルトの損傷を予防します。また、搬送物がプーリに付着し、噛み込むことで発生するベルトの蛇行・片寄りも防止します。

 さらにここが進化!

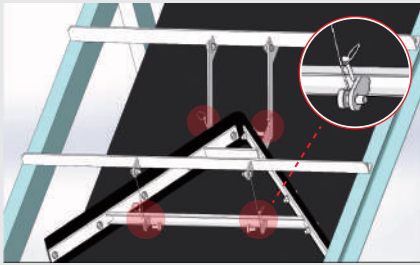
上下にスクレパーゴム! 反転するだけで簡単交換!

本製品は、本体上下にスクレパーゴムが付いているため上下を反転させるだけで、簡単にメンテナンスを行うことが可能になりました。1つで2回使用することができるため、経済的です。また、本体はリンチピンで固定されているため、取付やユニット交換も短時間で簡単に行うことができます。



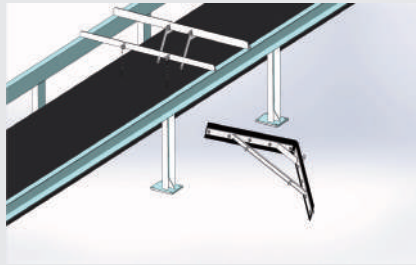
Vスクレパー取付及びユニット交換手順

1. リンチピンを取り外す



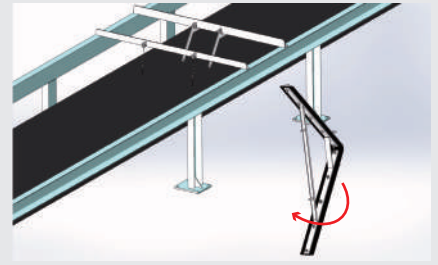
本体に4ヶ所あるリンチピンをそれぞれ取り外します。(工具不要です)

2. Vスクレパーを引き出す



Vスクレパーを取り外し、コンベヤフレームの外側へ引き出します。

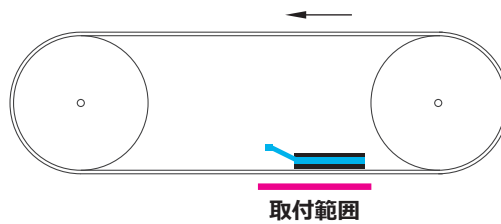
3. Vスクレパーを反転し戻す



Vスクレパーの上下を反転し、あとは元の位置に戻し、リンチピンで固定すれば完了です。

【標準取付位置】

テールブリー手前のリターン側ベルト上面にスクレパーゴムが接触するように取り付けます。コンベヤフレームとの位置関係、周囲の干渉物の有無をご確認ください。



株式会社 JRC

本社 〒550-0011
大阪市西区阿波座2-1-1 大阪本町西第一ビルディング6F

製品やサービスに関する詳しい情報はこちらでご確認いただけます。

● JRC公式 Webサイト

<https://www.jrcnet.co.jp/>

PC・スマートフォンにて



● 電話・FAXからも、お気軽にお問い合わせください。

TEL: 06-6543-8680 FAX: 06-6543-8681

受付時間 (平日) 9:00 ~ 18:00

- このカタログは、2023年9月現在のものです。諸般の事情により、予告なく内容を変更する場合がございます。
- 掲載の写真やイラストはイメージです。実際の製品とは色などが若干異なる場合がございます。予めご了承ください。
- 製品の在庫・納期・価格等については、お近くの当社営業所もしくは下記の販売代理店様までお問い合わせください。

(取扱代理店)

